

小倉山通信

自立心と共感、創造力に満ちた角館中学校

平成30年5月31日(木) No.11

おめでとう！ 最近の生徒の活躍から

■5月26日(土)～27日(日)
第18回 角館CUP2018



女子バスケットボール部 準優勝
キャプテンのT.さんのコメントを紹介します。

1日目は3戦して全勝し、決勝リーグに進むことができました。

決勝リーグでは、山形県ナンバーワンの天童市立第四中学校に13点差で負けてしまい、優勝することができませんでした。「ディフェンスで相手にもっとプレッシャーを与えること」や「ドライブで行った時のシュートを決め切る」という課題が出ました。総体まで残り少なくなりましたが、まずはこの2つをしっかりと改善し、万全の状態ですべての試合に臨めるようにします。

生徒会テーマが掲示されました

5月28日(月)、生徒玄関に今年度の生徒会テーマが掲示されました。優しい色合いの地に金文字で「為せば成る」、そして副題である「～心に響け 創造の鐘～」は情熱的に赤い色使いで表現されています。手のひらに乗る羽根と釣り鐘の図も入りました。毎朝、登校時にこのテーマを見て一日のスタートを切ります。



桜の施肥作業を行いました

5月30日(水)、第31回となる桜木内川堤の桜並木へのお礼の施肥作業を行いました。今年も、角館中学校の2年生太陽学年と大曲支援学校せんぼく校との交流活動としての作業となりました。せんぼく校中等部の皆さんと太陽学年の代表が同じグループになって、桜の根元にお礼の気持ちを込めて顆粒状の肥料をまきました。施肥した箇所はおよそ640カ所。来年もきっと素晴らしい花を咲かせてくれるようお願いしながら作業をしました。

■はじめまして！ よろしくお祈りします！



■来年もきれいに咲いてね！

